

■定款第3条に定める目的

この法人は、砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりとこころ豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

■令和4年度事業運営方針

(1) はじめに

当財団は、平成26年4月に砺波市文化振興会と砺波市花と緑の財団が合併し、砺波市花と緑と文化の財団となり、砺波市文化会館をはじめチューリップ四季彩館などの9施設の指定管理を受けているほか、平成28年度からとなみ散居村ミュージアムを加えた10施設の指定管理と、文化芸術や緑花活動の振興、散居景観の保全等を行っており、施設の適正管理と有効活用を図り、様々な事業を展開して地域の振興に努める。

(2) 施設管理

砺波市等の公共施設を管理するに当たっては、適正な維持管理を行い施設の長寿命化に努める一方、経費の節減を図りながら、管理者にとってのスケールメリットが高められるよう多様な施設が有機的に連携するとともに、様々な情報媒体を活用した広報活動を積極的に進める。

(3) 文化芸術の振興

砺波市文化会館においては、オリジナルミュージカルの継続した開催や、吹奏楽・合唱振興のための講座、スキマスイッチライブツアー、その他さまざまな共催事業など、多彩な企画により芸術文化の裾野の拡大や振興を図る。

砺波市美術館においては、「2022 となみチューリップフェア特別展 138億光年宇宙の旅」を春に開催するほか、「齋 正機の世界展」、「トリエンナーレとなみ野美術展2022」を実施する。子供たちに美術の面白さを育む「子どもの造形アトリエ」など、多様な企画により魅力ある施設運営に努める。

また、庄川美術館においては企画展を開催する一方、庄川生涯学習センターにおいては落語会を開催するなど、興味深い企画を行う。

(4) 緑花活動の振興

チューリップ四季彩館と富山県花総合センターにおいては、様々な企画展を開催して「花のまち 砺波」を積極的にPRしていくことに加え、多様な講座や講演会を開催して市民の緑花意識の高揚を図る。また、チューリップフェアにおいては、「花が彩る 星の数ほど愛と希望（ゆめ）」をテーマに、「星」をイメージした装飾を施すとともに希望（ゆめ）を持てるような会場づくりを行う。

(5) 散居景観の保全及び情報発信

となみ散居村ミュージアムにおいては、となみ野田園空間博物館推進協議会と連携して全国最大規模の砺波平野の特異な散居村を広く周知するほか、国重要有形民俗文化財に指定された「砺波の生活・生産用具」等の展示及び関連写真展・企画展の開催により、地域の特色や保全の活動を積極的に発信する。

1 公益目的事業 1

(1) 砺波市文化会館事業

① 参加協働型事業

地域の人々が積極的に文化活動に参加、体験、創造することにより、地域の文化活動の拡大振興とレベルアップを図る。

事業	吹奏楽振興事業
期 日	令和4年4月～令和5年3月
内 容	砺波地域の小学校管楽器クラブ、中学校・高等学校の吹奏楽部の児童・生徒を対象に、吹奏楽部員の全体的なレベルアップのための講座を開催する。
講 師 等	山崎昌平先生他
参加予定数	講座参加予定数 延べ約1,000人
事業	合唱振興事業
期 日	令和4年6月～令和5年2月
内 容	「となみのジュニア合唱団」の運営。ワークショップを毎月2回開催し、子どもたちに合唱する楽しみや喜びを体験する機会とするとともに、合唱の基本や技術、気持ちを表現する方法を学ぶ。また、小・中・高校の合唱部を対象にワークショップを開催し、レベルアップと合唱の輪を広げる。
参加者	市内小・中学生の公募参加者 / 市内小・中・高校の合唱部
参加予定数	参加予定数 約60人
事業	オリジナルミュージカル「演目未定」
期 日	令和5年3月4日(土)、5日(日)
内 容	となみミュージカルキッズを中心に出演者を公募し、脚本、音楽、舞台装置、衣装などを市民と協働して創るオリジナルのミュージカル公演。これまでの経験を生かし、さらにレベルアップした公演を目指す。
出演予定	となみミュージカルキッズ、一般応募者
目標入場者数	1,800人(2回公演)

② 普及・鑑賞型事業

優れた芸術文化を提供するとともに身近なジャンルの催し物を開催し、文化を楽しめる機会を拡充することにより地域の芸術文化の裾野の拡大、振興を図る。

事業	スキマスイッチ TOUR 2022 “café au lait”
期 日	令和4年6月23日(木)
内 容	「奏」(2004年)、「全力少年」(2005年)などのヒット曲で知られるスキマスイッチが約3年半ぶりにリリースするアルバム『Hot Milk』『Bitter Coffee』を引っさげて行う全国ツアーの砺波公演を開催する。
出演予定	スキマスイッチ
目標入場者数	1,200人

事業	コンサートなど調整中
期 日	調整中
内 容	調整中
出演予定	調整中
目標入場者数	
事業	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業「ホールシネマ イン トヤマ」
期 日	令和4年8月20日(土)
内 容	富山県ゆかりの映画作品を上映し、より郷土に親しみをもつていただくとともに、幅広い年齢層が楽しめる映画を上映する。
上映予定	調整中
目標入場者数	400人

③ 共催事業

文化事業を推進する文化団体や法人等の事業に共催し、地域の文化振興を図る。

事業	ゴスペラーズ坂ツアー2022 “まだまだいくよ”
期 日	令和4年5月21日(土)
内 容	日本のヴォーカル・グループのパイオニアとして、アジア各国でも作品がリリースされ、今年メジャーデビュー27周年を迎えるゴスペラーズの全国ツアー砺波公演。主催はグラシアス、北日本放送。
目標入場者数	1,200人
事業	北日本民謡舞踊砺波大会
期 日	令和4年7月3日(日)
内 容	北日本民謡舞踊県大会の出場をかけた地区大会を開催するとともに、民謡の普及・発展を目的として多くの民謡ファンが楽しむ機会を創出するもの。北日本民謡舞踊連合会が中心となり、北日本新聞社、北日本放送と共催する。令和3年度に開催予定であったが新型コロナウイルスの影響により延期された。
目標入場者数	1,200人
事業	NHK全国学校音楽コンクール富山県コンクール
期 日	令和4年8月9日(火)、10日(水)
内 容	NHK全国学校音楽コンクールは、合唱を通じて感情豊かな心や音楽性を養うことを目的に例年NHKが開催している。本事業は、NHK富山放送局との共催。
目標入場者数	1,500人
事業	令和4年度富山県民芸術文化祭
期 日	令和4年9月17日(土)～19日(月・祝)
内 容	県内の芸術文化団体が、様々な形で参画する県内の文化の祭典であり、4年に一度のサイクルで砺波にて実施。各芸術文化団体が垣根を越え、異なる分野との融合による新たな芸術の創造を目指す事業。本事業は、富山県民芸術文化祭実行委員会、富山県との共催。令和3年度に開催予定であったが新型コロナウイルスの影響により延期された。
目標入場者数	6,000人

事業	NHK公開番組収録「民謡魂 ふるさとの唄」
期 日	令和5年1月15日(日)
内 容	伝統的な民謡に加え、ふるさとの唄、郷土芸能などで、日本の伝統音楽を再発見する。本事業はNHK富山放送局との共催であり、後日、NHKにて放送予定。
目標入場者数	1,200人

④ 市民文化交流事業

市民が広く交流を行う事業や、砺波市文化協会が行う安城文化協会との文化交流を支援する。

事業	サマーフェスティバル in 砺波チューリップ公園「ふるさと盆おどり」
期 日	令和4年8月20日(土)
内 容	チューリップ公園で行う夏まつりにあわせて、砺波市民謡民舞協会と連携し、「ふるさと盆おどり」を実施する。
事業	チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション
期 日	令和4年12月1日(木)～25日(日)
内 容	「チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション」の開催にあわせて、文化会館前庭にディスプレイを設置する。
事業	文化交流事業
期 日	調整中
内 容	砺波市文化協会と安城文化協会の市民文化交流事業の支援を行う。 ・文芸作品集交換 ・俳句合同吟行会による交流(安城からの訪問受入れ)

⑤ 広報事業

文化会館の自主事業を多くの人に鑑賞してもらうため、広報となみへの掲載、催物案内の発行、ラジオやホームページ等による広報のほか、ホールメイト制度の活用を図る等により、積極的に事業の広報を行う。

期 日	通 年
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報となみ 毎月(12回) ・催物案内 偶数月(6回) ・ラジオ番組 毎月第一月曜:KNBラジオ「でるラジ」(電話出演4分) 隔週木曜金曜:FMとなみ「スクランブルとなみ」(収録10分) ・ホームページ、ツイッター、インスタグラム ・ホールメイト事業

⑥ その他事業

砺波市文化協会の「第50回砺波市文化祭」等の活動の協力、支援を行う。また、地域のアマチュア文化団体の育成に努め、地域の文化振興を図る。

(2) 砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 大ホールや練習室等の施設については、文化に関する多様なニーズに応じたサービスを提供し、市民の文化活動の拠点としての機能の向上を図る。
- ② 利用者の利便を図るため、大ホールの利用については、舞台設営・進行・照明・音響の専門職員を配置し、舞台演出効果を援助することにより、出演者と共に完成度の高い舞台を創る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(3) 砺波市美術館事業

- ① 市民の美術振興を図るため、多様な美術作品を選定し鑑賞の機会を確保する企画展事業を実施。
- ② 砺波市美術館で収集した作品を紹介し、郷土作家への関心を高める常設展事業を実施。
- ③ 市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため実行委員会を組織し、市民と共に展覧会を開催する芸術文化活動支援事業を実施。
- ④ 情操教育の支援のため、市内幼・保育所年長児から大人までを対象としたワークショップや講演会を行う教育普及事業を実施。
- ⑤ 砺波市美術館で開催する催し物を印刷物やホームページで情報発信する広報事業を実施。

	名 称	会 期	日 数	内 容	目 標 入場者数
企 画 展 事 業	チューリップフェア特別展 138 億光年宇宙の旅	4 / 9 (土) ～ 6 / 8 (水)	5 5	創立から60年余り、宇宙開発や天体観測に偉大な功績を残してきたアメリカ航空宇宙局 (NASA) の観測衛星や惑星探査機、宇宙望遠鏡等が捉えた美しく驚異的な天体写真を紹介する。 (企画展示室、常設展示室2、3)	40,000
	トリエンナーレ となみ野美術展 2022	6 / 18 (土) ～ 7 / 31 (日)	4 1	砺波市、南砺市、小矢部市に在住する作家による美術展。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門で展示を行う。 (企画展示室、常設展示室1、2、3)	2,200
	夏の子ども美術大会	8 / 11 (木・祝) ～ 8 / 28 (日)	1 8	前半は、子どもたちを対象としたワークショップを行う。 後半では、前半のワークショップで創作した作品と、「子どもの造形アトリエ」で制作した作品の展示を行う。 (企画展示室)	500

	齋 正機の世界展	9/10 (土) ～ 10/30 (日)	47	日本の風景や日常の何気ない情景を明るく柔らかい作風で描く日本画家・齋 正機（1966～、福島県出身）の世界を紹介する。 (企画展示室)	3,000
	至高の精神展総集編 Part.4	2023年 1/14 (土) ～ 2/23 (木・祝)	38	至高の精神展第16回から第20回に登場した、尾崎真理、高島圭史、野村瑞穂、横山丈樹、川原和美の作品を紹介する。 (企画展示室)	1,500
常設 展 事業	常 設 展	<p>収蔵品の展示をテーマごとに、常設展示室3室で順次公開する。</p> <p>常設1 工芸の秀作(春)、特集展示「源氏物語絵巻手鑑」、工芸の秀作(夏)、工芸の秀作(秋)、工芸の秀作(冬)</p> <p>常設2 「下保昭」日本画(夏)、「高道宏」写真(秋)、「版画の世界」版画(冬)、「山田和」写真(冬)、「紫藤孝」日本画(冬)</p> <p>常設3 「森村泰昌」写真(夏)、「林清納」洋画(夏)、「加賀谷武」現代美術(冬)、「関根勢之助」現代美術(冬)、「藤井宏」洋画(冬)</p>			
芸術文化活動支援事業	第18回砺波市美術展	11/12 (土) ～ 12/4 (日)	22	砺波市在住、在勤、在学者を対象とした公募展を開催する。 優秀作には市展大賞ほか各賞を贈る。 (企画展示室、常設展示室2、3)	2,000
	第19回 砺波市美術協会会員展	2023年 3/4 (土) ～ 3/26 (日)	22	砺波市美術協会の会員の作品を展示する。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門の展示を実施。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,500
教育普及事業	子どもの造形アトリエ	市内の小学校低学年、幼稚園、保育所の年長を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催する。			
	ワークショップ	一般市民を対象にした実技講座や企画展に関連した出品作家の公開制作や講演などを開催する。			
	調査研究	美術情報の収集、調査、研究、企画展の調査と準備。			
広報事業	広報・ミュージアムショップ	美術館情報や展覧会の開催情報を周辺施設と連携して発信する。また、広報となみの掲載や催事案内などを編集発行する。			

- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存、保管に努める。
⑦ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催する。

(4) 砺波市美術館施設貸与事業

- ① 市民の芸術活動の機会を確保し、また市民自らが創作活動に参加する機会を提供するために、市民ギャラリーを市内美術団体や市内地区公民館の美術展に貸与する。また、市民アトリエを美術に関する創作活動、企画展等の講演会の会場とすることにより、市民へ公益活動の機会を提供する。
- ② 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(5) 松村外次郎記念庄川美術館事業

- ① 企画展事業
地域に芸術を芽挿す郷土作家や富山県内の作家を紹介し、市民に美術の振興を図る。
- ② 常設展事業
松村外次郎記念展示室やアプローチギャラリーにおいて、松村外次郎の収蔵作品より大作、小品、絵画及び交流作家・郷土作家の作品を展示する。(アプローチギャラリーは企画展毎に入替えを行う)。
- ③ 教育普及事業
「親しまれる美術館」をテーマに郷土作家を講師とし、一般や中学生を対象とする実技講座を行い、その成果を発表する作品展を行う。
- ④ 芸術文化支援事業
市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため、実技講座及び水きらら・人・花展を開催する。
- ⑤ 広報事業
庄川美術館で開催する催事を印刷物、ホームページ、マスコミなどで情報発信する。
- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存・保管に努める。
- ⑦ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

	名称	会期	日数	内容	目標 入場者数
企画展事業	齋藤清策と策の会展	4/ 2(土)～ 5/ 8(日)	26	郷土作家齋藤清策の画業と結社に集った作家たちの作品展	300人
	第21回砺波市書道連盟展	5/21(土)～ 5/29(日)	8	砺波市書道連盟の作品展。	100人
	洋画 Sparkling! -2022in 庄川最終展-	6/11(土)～ 7/10(日)	26	県内在住の洋画家の近作、新作を展示。	300人
	かがやき☆はんが -2022in 庄川最終展-	8/27(土)～ 9/25(日)	26	県内在住の版画家の近作・新作を展示。	285人
	オマージュ・熊谷守一展	10/ 8(土)～ 11/ 6(日)	26	松村外次郎が私淑した熊谷守一の画業と二人の交流を紹介する。	335人

	日本画燦々 -2022in 庄川最終 展-	11/19(土)～ 12/18(日)	26	県内在住の日本画家の近 作・新作を展示。	295 人
	さよなら 庄川美術館展	2/18(土)～ 3/21(火・祝)	27	最終展として庄川美術館の活 動を振り返る。	270 人
事業 常設展	松村外次郎の収蔵作品より大作・小品・絵画並びに交流作家・郷土作家の作品を展示 する。(アプローチギャラリーは企画展毎に展示入れ替えを行う。)				

	名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
教育普及事業	第 29 回 中学生清流展	7/18(月・祝)～ 8/14(日)	28	6 月に実施する砺波地区中学生 写生会より審査した、入選入賞 作品 100 点を展示。	300 人
芸術文化支援事業	水きらら・人・花 最終展	1/14(土)～ 2/5(日)	20	令和 4 年度実技講座講師と受講 者の日本画、洋画、彫刻、版画 作品を集めた展示を行う。	260 人
	実技講座	6 月～ 11 月	12	地元作家を講師に招き、一般 向けの実習講座を開催する。	150 人

(6) 庄川水資料館博物館事業

市民の教養と郷土愛を高めるために、庄川の歴史と文化に根ざした「水」「自然」「庄川」をテーマとした常設展示及び企画展示を行う。

① 常設展事業

「流木に生きた先人たち～流木と庄川～」

江戸時代から昭和初期にかけ流送作業に携わった人々の生活や仕事の様子を、映像やジオラマなどの展示で再現する。

「川を治め、川を利す～庄川と生きる～」

ふるさと庄川とともに生きた人々の生活の知恵や治水の資料、庄川を利用した用水やダムなど利水の歴史的資料、庄川の流れて搬送した流送資料や模型を展示する。

② 企画展事業

常設展示のテーマに沿って、より具体的な内容に絞り込んだ企画展示を行う。

③ 水文化を郷土の歴史遺産として後世に伝えるため、また、現代生活の利便性の向上に貢献した先人の偉大な功績を顕彰し、その重要な資料の保存・収集を行う。

④ 広報事業

庄川水資料館で開催される催事を印刷物、ホームページ、マスコミなどで情報発信する。

- ⑤ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

名 称	会 期	日数	内 容	目 標 入場者数
平井 千香子 展	4/ 9(土)～ 5/22(日)	40	県在住の日本画家が会場空間を生かした作品展示を行う。	365 人
平成の時代 展	6/ 4(土)～ 7/ 3(日)	26	平成の30年間を年表や資料で回顧する。	275 人
中学生清流展作品展	7/18(月・祝)～ 8/14(日)	28	平成23年度清流展受賞作品展を紹介する。	300 人
砺波の民話 展	9/10(土)～ 10/10(月・祝)	27	砺波に伝承するさまざまな民話を紹介する。	325 人
大澤 三月 展	10/22(土)～ 11/23(火・祝)	28	二紀会に所属する県在住の画家の油彩画を展示する。	310 人
EXPO2023 岡部博	12/ 3(土)～ 3/21(火・祝)	89	市在住の造形作家岡部俊彦の小品や資料を展示する。	320 人

(注) 各展示作品は、水をテーマとした内容とする。

(7) 庄川生涯学習センター事業

コンパクトな施設の特徴を生かし多目的ホールでは、普及・鑑賞型事業を開催して、質の高い舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

	名 称	期 日	内 容	共催等	目 標 入場者数
普及・鑑賞型事業	庄川名画祭「ペット」	7～8月	地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映する。	砺波市教育委員会、砺波市PTA連絡協議会他	200 人
	開館30周年記念事業 庄川落語会「出演者は未定」	開催日は未定	地域住民に古典芸能、話芸の楽しさにふれる機会を提供する。	砺波市教育委員会、砺波市公民館連絡協議会他	300 人

	庄川名画祭 「天地明察」		豊かな生活環境 づくりの一環と して、一般向け に名作邦画を上 映する。	砺波市教育委員会、砺 波市公民館連絡協議会 他	150 人
広 報 事 業	広報、P R	年 間	ポスターの掲示やチラシの配布のほか、ホーム ページ、広報となみ、ケーブルテレビなど により効果的な情報発信を行う。		

(8) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 文化・芸術の向上のため市民へ文化活動の場を提供するとともに、生涯学習団体の活動支援を行い、文化施設としてのサービス向上に努める。
- ② 多目的ホール等の多様化する利用者ニーズの把握に努め、更なる施設利用の拡大により財政基盤の充実を図る。
- ③ 建築・設備機器の管理を適切に行い、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

2 公益目的事業2

(1) チューリップ四季彩館事業

1 花と緑の振興事業

① 特別企画展、小企画展の開催

月	特別企画展 (チューリップホールほか)	小企画展 (風車前広場ほか)
4月	↑ 春季特別企画展「チューリくん自慢のコレクション展」 4/22(金)～5/5(木・祝) (14日間)	
5月		初夏を彩るコンテナガーデン展 5/13(金)～5/29(日)
6月		香りのハーブ展 6/3(金)～6/19(日)
7月		夏に楽しむ草花 7/1(金)～7/24(日)
8月		第27回押花展 7/29(金)～8/21(日)
9月		秋を彩るコンテナガーデン 9/9(金)～9/25(日)
10月	↓ 秋季特別企画展 「第21回となみチューリップ球根まつり」 10/7(金)～10/10(月・祝) (4日間)	秋を彩るハンギングバスケット展 10/7(金)～10/16(日)
11月		いろいろな多肉植物 11/11(金)～11/27(日)
12月		四季彩館スクール作品展 11/25(金)～12/4(日)
1月		新春を彩る花々 1/6(金)～1/15(日)
2月	冬季特別企画展「第37回春を呼ぶチューリップ展」 1/27(金)～2/12(日) (17日間)	早春を彩る球根植物 2/3(金)～2/12(日)
3月		クリスマスローズ展 3/3(金)～3/12(日)

② 花と緑に関する教室、講演会等の開催

ア 園芸講座

講座名	回数 時間	内容	場所
花と緑のコース	全10回 計20時間	草花の育て方や楽しみ方の基礎を学ぶ。	富山県花総合センター
ハンギングバスケットコース	全5回 計10時間	季節の花を使ったハンギングバスケットや寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館

初心者のための楽しいキクづくりコース	全8回 計16時間	大菊をはじめドーム菊やスプレー菊、福助ダルマ等、初心者でも気軽に楽しめる菊づくりを学ぶ。	四季彩館
--------------------	--------------	--	------

イ フラワーアート講座

講座名	回数 時間	内容	場所
花の和紙ちぎり絵コース (初級)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	富山県花総合センター
花の和紙ちぎり絵コース (中級)	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
三助焼陶芸コース	全5回 計10時間	砺波の伝統工芸である三助焼きで鉢を作り、それを使い鉢植えを学ぶ。	四季彩館
水引あそびのお花たちコース	全7回 計14時間	日本の伝統工芸である水引を用いて花の作り方を学ぶ。	富山県花総合センター

ウ 体験教室

講座名	回数	内容	場所
夏休み親子体験教室		サマーフェスティバルに併せ、親子で取り組むことができる教室を開催する。	四季彩館

エ 企画イベント等

講座名	回数	内容	場所
花と緑の講演会（フォーラム）	1回	緑花に関する講演会を開催する。	四季彩館
県外現地研修会	1回	教室生やガーデナーを対象に県外の花の優良施設を視察する。	県外
屋敷林見学・体験ツアー	1回	一般市民を対象に、良好な景観を維持し、学術的に重要な樹木について見学する。	市内
四季彩館解説ツアー		一般市民を対象に、チューリップ球根の秘密やバックヤードについて解説する。	四季彩館
ハンギングバスケット コンテスト	1回	教室生や一般市民を対象に、手軽に楽しめるハンギングバスケットのコンテストを開催する。	四季彩館

③ 花と緑に関する相談や助言、普及活動の推進等

④ 広報となみやホームページ・SNSによる情報発信及び資料収集

- ・ホームページ、ブログ、facebook、Instagram、LINE等多様な情報発信の活用による最新の花情報、イベント情報、割引情報の発信

⑤ 花と緑のボランティアの推進

- ・四季彩館ガーデナー（約60人）の活動推進

⑥ 緑花に関する事業の推進

- ・砺波市花と緑のコンクールの実施
- ・花と緑の銀行砺波支店地方銀行の頭取、グリーンキーパーとの連携推進
- ・市内公共施設や各地区等への花苗等の配布
- ・地域の花づくり推進の補助
- ・各地区老朽化樽プランターの更新
- ・私たちの夢花壇（市民参加花壇）事業の推進
- ・記念樹（誕生、新婚、新築）交付事業の推進
- ・JR 砺波駅周辺等の花壇及び樹木の管理
- ・花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動支援
- ・花壇づくりや緑花全般の助言及び指導
- ・花いっぱいパートナー事業の実施

2 チューリップ四季彩館の管理運営

① チューリップ四季彩館の施設管理と運営

- ・チューリップの促成、抑制栽培（パレットガーデン及びチューリップパレスで1年中チューリップを展示するための栽培）及び展示植物の管理、育成
- ・チューリップホールの貸出、運営
- ・屋外展示場の展示企画と展示植物の管理、育成
- ・オランダ風車の管理
- ・四季彩館前プランター、品種花壇、芝生広場等の植栽管理

② チューリップ四季彩館常設展示(花展示等)の企画、運営

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3/ 25 (金) ～ 5/ 12 (火)	季節を彩る花々 ①春
5/ 13 (金) ～ 6/ 14 (火)	季節を彩る花々 ②初夏
6/ 17 (金) ～ 7/ 5 (火)	季節を彩る花々 ③夏
7/ 8 (金) ～ 9/ 6 (火)	季節を彩る花々 ④盛夏
9/ 9 (金) ～ 11/ 8 (水)	季節を彩る花々 ⑤秋
11/11 (金) ～ 12/ 26 (月)	季節を彩る花々 ⑥クリスマス
1/ 4 (火) ～ 1/ 24 (火)	季節を彩る花々 ⑦新春
1/ 27 (金) ～ 3/ 21 (火)	季節を彩る花々 ⑧早春

※ チューリップと季節の花々を組み合わせた展示

③ チューリップ四季彩館への誘客、観光案内及び広告宣伝事業

- ・個人及び団体並びに国内及び海外旅行者への情報提供としてホームページの充実を図る。
- ・ブログ、facebook、Instagram、LINE、ダイレクトメール、その他新たな情報発信方法を活用した情報提供や割引措置の実施等による誘客に努める。
- ・富山県、（公社）とやま観光推進機構、（一社）砺波市観光協会、市内関連施設及び公園周辺施設との連携による宣伝PRを行う。
- ・国内外のマスコミ・旅行雑誌編集社・旅行企画会社等との連携により積極的な取材受入れや広告宣伝を推進する。
- ・インバウンド対応として、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの外国人観光客の誘客強化（入場割引、プレゼント等）を展開するとともに、県及び県内観光業者と連携し、台湾をはじめとした東南アジアの国々に出向して、営業活動を実施し誘客を図る。

- ・海外旅行業者やメディアを招聘して、展示内容や来場者サービスを説明し、海外からの誘客を図る。
- ・海外旅行者の企画会社(ランドオペレーター)大手に出向き、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・他観光業者、商業施設及び飲食店と連携し誘客を図る。
- ・これまで四季彩館に送客実績のある国内旅行業者を訪問し、送客継続についての営業活動を実施するとともに、ツアー旅行、団体旅行の新たな商品造成を働きかける。
- ・四季彩館の魅力アップのため、ワンダーガーデンでの結婚等の写真撮影協力、テレビ撮影、ラジオ収録の協力、KIRAKIRA ミッションと連携したイルミネーション展示等を行うとともに、年間パスポート会員の募集を行う。
- ・美術館や文化会館、図書館との連携、周辺施設におけるイベント等との連携を行い、誘客を図る。
- ・美術館と散居村ミュージアムとの連携を強化し、相互の入館者増を図るため共通入場券や割引券等を発行するとともに、情報の共有を図り、互いのチラシ、パンフレットの配布を積極的に行いPRする。
- ・カフェかくれ庵、(一社)砺波観光協会売店部門に加えて市内外の観光施設、飲食店、宿泊施設等と連携したサービスを提供し、四季彩館への誘客を図る。
- ・祖父母と孫(ひ孫)と一緒に来館した場合に観覧料が無料になる「孫とおでかけ支援事業」を周知して誘客を図る。

(2) 砺波チューリップ公園事業

砺波チューリップ公園等の管理運営

- ① 公園施設(北門、チューリップタワー、弁慶号、ひょうたん池等)の維持管理
- ② 公園内植栽(チューリップのほか季節の花々、園内樹木(五連水車横樹木の剪定整理含む)の管理
- ③ フラワーロード及びフラワーフロンティアエリアの施設管理並びに植栽の管理
- ④ チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、サマーフェスティバル、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどイベントに連携した公園作り

(3) 第71回砺波チューリップフェア事業

1 名称/テーマ/会場作りのコンセプト

2022となみチューリップフェア

テーマ 花が彩る 星の数ほど愛と^{ゆめ}希望

チューリップフェアの花の多さや数多くある品種を星にたとえ そしてチューリップの花言葉である愛とこれからのチューリップフェアへの望みを込めている。

テーマである愛や希望(ゆめ)、星にちなんだ会場展示を行います。

2 会期/時間

令和4年4月22日(金)～5月5日(木・祝) 14日間
午前8時30分から午後5時30分まで(最終入園 午後5時)

3 会場

砺波チューリップ公園(富山県花総合センター、道の駅砺波)
チューリップファーム(高波会場・庄下会場) ※観光圃場

4 入場料及び駐車場整理料

〔入場料〕 大人(高校生以上) 1, 300円、小人(小中学生) 200円、小学生未満無料

〔駐車場整理料〕 普通車500円、マイクロバス1,000円、大型バス2,000円

5 開会式

4月22日(金) 午前11時から 会場内屋外ステージ

6 会場内/花壇/展示(みどころ)

① チューリップタワー

チューリップ公園のシンボルトワー。

※高さ26m、展望スペースは13m。大花壇の地上絵、園内を一望できる。

② チューリップスカイウォーク

延長140m、地上高4mの展望園路。

車椅子やベビーカー利用の方も大花壇や園内の景色を一望できる。

③ 大花壇(チューリップの地上絵)

テーマに基づき、2,600㎡の花壇に21万本のチューリップで地上絵を描く。地上絵はチューリップタワーやチューリップスカイウォーク、文化会館屋上パノラマテラスから鑑賞できる。

④ 花の大谷(砺波市美術館前)

立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」をチューリップで表現した「花の大谷」は、高さ4mのチューリップ回廊。会期前半は白やピンクのチューリップで雪や桜を表現し、後半は色とりどりのチューリップで春の訪れを演出する。

⑤ 歓迎ディスプレイ

メインゲート(北門)に来場者を歓迎するディスプレイを設置する。テーマの星や愛、希望(ゆめ)を表現した装飾を行うことで、来場記念の写真スポットにもなる花壇とする。

⑥ 【新】円形花壇

旧チューリップタワーの花モニュメントを中央に設置した新花壇が誕生。13品種3万本の色とりどりのチューリップを使い、テーマに合わせて星を浮かび上がらせる。

⑦ みんなの広場花壇

みんなの広場(屋外ステージ前)付近の花壇4か所は、それぞれ咲き方の違う品種花壇とする。

【新】屋外ステージ

とやまオリジナル品種「ザ・グレゴールミズノ」をモチーフとした新屋外ステージが完成予定。コンサートやステージ発表など、様々なイベントを実施する。

⑧ 水上花壇

砺波市で開発した独自の技術を生かして、水上に浮かぶチューリップ花壇を展示する。今回はフェアテーマに合わせた星形の花壇を新たに設置する。

⑨ I LOVE 花壇・チューリップツリー

高さ5mのチューリップのツリーによるフォトスポットを創出します。また、「愛(LOVE)」をイメージしたハート型花壇を配置します。

⑩ 水車苑周辺

水車とチューリップのコラボレーションにより、自然エネルギーを活用した環境にやさしい癒やし空間を演出する。

⑪ シバザクラの丘

芝桜1万5千株による、華やかなピンク色の丘とする。

- ⑫ ビオラの里
華やかなビオラ畑を演出し、シバザクラの丘と合わせることでチューリップ以外でも見どころを創出する。
- ⑬ こもれびガーデン（林床花壇）
新緑の木々が持つ柔らかく温かな雰囲気の中で「癒やし」や「安らぎ」を味わう花壇とするほか、休憩用のベンチを多く設置する。
- ⑭ オランダ風花壇
オランダにあるキューケンホフ公園をイメージした花壇。樹木と芝生、チューリップにムスカリ、フリチラリア等の球根植物が楽しめるよう工夫する。
- ⑮ 私たちの夢花壇
春の花々を使った市民参加型花壇により、花と緑のまちづくりを推進するとともに、コンテストを実施する。
- ⑯ 花さじき（砺波市美術館前）
市民ボランティアに製作いただいたプランターを配置するとともに、休憩スペースを配置します。
- ⑰ 彩りガーデン
富山県内で生産されている品種を中心に300品種3万本のチューリップを一堂に紹介し、県産チューリップの美しさなどをPRすることで、球根産業の振興や販路拡大に結びつける。今回は、富山県花卉球根農業協同組合で球根の予約注文を受け付けている品種については、紹介プレートに添付するQRコードを読み込むことで、販売サイトから球根を購入することができるようにする。
- ⑱ チューリップ四季彩館
ア 「季節を彩る花々～春～」展示（ワンダーガーデン）
360度チューリップに囲まれる「チューリップパレス」のほか、ワンダーガーデンにはフリンジ咲きなど県内での生産量が多い様々な花型のチューリップの展示を行います。
- イ 春季企画展（チューリップホール）
「チューリくんの自慢のコレクション展」
テーマに合わせて星（スター）や愛（ラブ）、希望（ドリーム・ゆめ）の名前の付くチューリップを集めて展示します。
- ウ 「ロイヤルコレクション」（ワンダーガーデン）
2021年度チューリップ球根皇室献上品種の展示。球根の献上は1954年（昭和29年）から毎年続け、68回を数える。
- エ 「切り花品評会」（チューリップホール）
チューリップ球根の販売促進につなげるため、県内の球根生産者が丹精込めて栽培したチューリップの品評会を行います。会場では来場者向け球根の予約販売として組合の通販カタログを配布します。
- オ 「山根悦子 かがくのとも『チューリップ』絵本原画展」（2階セミナールーム）
チューリップを題材とした絵本の原画及び富山県産チューリップのボタニカルアート作品を展示します。
- ⑲ 砺波市文化会館
「押し花作品展」
珍しいチューリップの押し花を使った作品などを展示する。
- ⑳ 砺波市美術館
「138億光年 宇宙の旅 写真展」
期間 4月9日（土）～6月8日（水） 10：00～18：00

サイエンスでありながらアートのごとく人々を魅了する天体写真展。アメリカ航空宇宙局の膨大な画像アーカイブから、圧倒的な美しさを放つ天体や銀河の姿を厳選。ダイナミックな宇宙の魅力を砺波市美術館でご覧いただける。

「(仮) 砺波市・盤錦市 交流のあゆみ展」

期間 4月22日(金)～5月5日(木・祝) 8:30～17:00

砺波市・盤錦市友好都市協定が締結30周年を迎えたことを記念して、これまでの交流の歴史をタペストリーや記念品、写真パネル等で振り返る。

② 砺波郷土資料館(砺波市指定文化財 旧中越銀行本店)

「散村の四季と暮らし」

期間 4月22日(金)～5月17日(火) 8:30～17:00

散村の四季折々の風景を豊かな水や花、屋敷林、稲作、祭り、年中行事など砺波を代表する情景、事物を通して紹介するほか、様々な写真や動画、古くから使ってきた道具などを利用して砺波の自然、暮らしと時代の移り変わりが見える展示にする。

② 旧中嶋家住宅(砺波市指定文化財) ※砺波地方の典型的な農家建築物

築250年を超える藁葺き屋根の昔ながらの建物を見学できる。

③ 富山県花総合センター

特別展示「みんな集まれ!!」

期間 4月20日(水)～5月5日(木・祝) 9:00～16:30

花々(生花、アーティシシャルフラワー、多肉植物等)で彩られた動物達が、チューリップが施された大きなハート(フォトスポット)の周りに集う。そのほか、スイセン圃場では220品種のスイセンがお楽しみいただける。

7 遊具施設

① 公園西側遊具広場

② 芝生広場

子供たちに大人気のふわふわドームが新登場!

8 体験・催事・連携会場

【体験】※予定

謎解きアドベンチャー、オリジナルトートバッグ作り、オリジナルスノードーム作り、チューリくん・リップちゃんの小物作り、押し花の小物作り、プリザーブドフラワーのアレンジメント作り

【催事】

① 走れ!ミニ列車

開催: 4月23日(土)、24日(日) …屋外ステージ⇄チューリップタワー

中学生以上 200円

小学生 100円

未就学児 無料(保護者同伴必須)

② 「はじめしゃちょーステージ」(詳細調整中)

開催: 5月1日(日) …文化会館大ホール、屋外ステージ

砺波市出身の大人気動画クリエイター「はじめしゃちょー」による特別ステージを開催する。

③ 「大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別演奏会」(詳細調整中)

開催: 5月5日(木・祝) …文化会館大ホール、屋外ステージ

人気・実力ともに全国トップレベルの大阪桐蔭高等学校吹奏楽部。ベーシックな吹奏楽曲から気軽に耳にする歌謡曲まで、約200名の部員たちが圧巻の演奏を披露する。

【連携会場】

期間中はチューリップフェア入場券の提示で、連携会場である砺波市子供歌舞伎曳山会館、かいによ苑、庄川美術館、庄川水資料館、となみ散居村ミュージアムが無料で入場できる。この機会に砺波を満喫できるよう、無料シャトルバスを運行する。

9 市民参画事業

① 「花のお・も・て・な・し ボランティア」

市内21地区の緑化推進委員会、グリーンキーパー及び一般市民に参加を呼びかけ、フェア期間中、来場者にきれいな花を見てもらえるように、花さじきや花壇の手入れを行う。

② 「夢チューリップ」への協賛

期間中、花の大谷の雪をイメージした白色から春をイメージした色とりどりに変化させる。この変化に必要な入替用チューリップを準備するため1口1,500円の協賛を募集する。協賛者には、1口につきフェア招待券1枚又はチューリップ球根10球（秋に配布）をプレゼントする。

③その他

フェア開催直前には、各種団体や個人には清掃、また、四季彩館ガーデナーにはハンギングバスケットの植え込みなどにご協力をいただくほか、期間中においても各種団体や個人には清掃、イベント協力、花の管理など様々な業務でフェアを支えていただく。

9 災害対策

・万一の災害に備え、対策本部の設置や閉園などの緊急時には、チューリップフェア防災計画に基づき対応する。

・園内外のスタッフ、出店者及びボランティアスタッフの情報共有化を図るため、チューリップフェアホームページにパスワードでログインできる関係者専用ページを設け、気象における注意報や警報など、緊急時の情報を提供する。また、平常時は報道発表内容や催事予定などを掲載し、園内出店者等とも情報の共有を図りサービス向上に役立てる。

10 サービス等

・JR砺波駅に外国語対応歓迎ディスプレイを設置する。

・全ての券売所（北門、南門、東門）において、クレジットカード決済、QR決済での入場券購入を可能にする。

・入場者数が多く見込まれる4月23日、24日、29日、30日及び5月1日～5月5日の9日間は通常より15分早い8時15分からチケット販売を開始する。

・JR城端線利用者については、JR砺波駅改札前にて会場内で使用できる300円の商品割引券を配布し、更なるJR利用者の増加を図る。

・県内主要施設にポスターを掲示するとともに、「みどころナビ」の配布など誘客強化に努める。

・デジタルツールを活用した会場案内、花解説等を実施する。

・子供とおでかけ情報サイトに登録し、小さな子供がいる親子をターゲットとした情報提供を行う。

- ・海外からのお客様用に英語及び中国語（繁体字）のパンフレットを配布する。
- ・北門に外国人対応窓口を設置して海外からのお客様に対し、迅速・丁寧に対応するほか、砺波市文化会館にムスリム対応が可能な部屋を設ける。
- ・外国人来場者に対しオリジナルバッグをプレゼントし、外国人観光客の満足度を高め、より一層の誘客を図る。
- ・市内宿泊の団体に対して特別感を味わえる早朝入場を実施し、より多くの団体客の誘客につなげる。
- ・ペット連れのお客様にも楽しんでいただけるよう、貸出用のペットケージを準備する。

1 1 新型コロナウイルス対策

- ・来場者の時間的分散を図るため、日時時間入場を継続導入する。
- ・入場券販売システムを導入し、発券状況及び着券(来場人数)状況を運営本部において一元管理する。
- ・入場時の混雑防止を図るため、着券用に置型のバーコードリーダーを設置するほか、招待券等の紙チケット入場者とは改札窓口を分離し、よりスムーズな入場に努める。
- ・来場者及びスタッフのマスク着用を徹底する。
- ・昨年の対策を継続し、北門及び東門の入場と退場ゲートを分離するほか、花の大谷を美術館前へ移動するなど、会場レイアウトを工夫し来場者の面的分散を図る。
- ・混雑緩和のため体験コーナーは人数制限を設けた対応で実施する。

(4) 富山県花総合センター事業

1 富山県花総合センターの管理運営

- ① 富山県花総合センターの施設管理（展示ホール、展示温室等）
- ② 富山県花総合センターの植栽管理（亜熱帯植物250種、ラン約50属1800鉢、スイセン220品種、西洋シャクナゲ35品種、バラ60品種、モデル花壇、その他園内樹木等950種）
- ③ 展示用アイスチューリップの栽培
- ④ 富山県に適した花の栽培実証委託
- ⑤ 四季彩館と連携した花に関する講座、コンテスト等の開催
- ⑥ 園芸相談及び情報提供
- ⑦ 生産者と消費者の交流事業の開催（花まつり等）

ア 富山県花総合センター花まつり・特別展示

名 称	期 間	内 容
特別展示 「みんな集まれ！」	4 / 20 (水) ～ 5 / 5 (木・祝)	開館35周年記念し、チューリップや特徴的なスイセンなどの花々で彩る。また、研修室では令和3年度県民カレッジ講座「植物画」作品展を開催する。
初夏を彩る花まつり2022	6 / 17 (金) ～ 19 (日)	「つる性植物」をテーマに、初夏から花を咲かせるクレマチスやアサリナ、ジャスミンなどのほか、季節の花の展示、体験教室の開催等。

秋を彩る花まつり2022	10/14(金) ～ 16(日)	「実を楽しむ」をテーマに、秋の深まる頃、紅葉とともに色や形も様々な実をつける植物のほか季節の花の展示、体験教室の開催等。
早春を彩る花まつり2023	2/10(金) ～ 12(日)	「県産花卉の魅力」をテーマに、啓翁桜やスイセン、チューリップ、プリムラなど県内で栽培されている花の展示、体験教室の開催等。

イ 富山県花総合センターその他展示

名 称	期 間	内 容
季節展示	年9回	カランコエや観葉植物等季節の花や、クリスマスやお正月、節分等季節行事をテーマに展示する。

ウ 県民緑花カレッジ講座（全8講座）

講 座 名	内 容
フラワーアレンジメント 基礎コース（全4回）	季節に合わせたフラワーアレンジ（基礎）を学ぶ。
フラワーアレンジメント 応用コース（全4回）	季節に合わせたフラワーアレンジ（応用）を学ぶ。
洋ランを育ててみよう 初級コース（全4回）	洋ラン(リカステ)の年間栽培管理を学ぶ。
洋ランを育ててみよう 中級コース（全2回）	カトレヤやバルボフィルムなどの洋ランの栽培管理について学ぶ。
バラづくりコース （全4回）	四季咲き大輪バラの栽培管理について学ぶ。
植物画（全4回）	洋ラン等の展示温室に咲く花の植物画の描き方について学ぶ。
寄せ植えづくりを楽しむ （全3回）	季節の植物で寄せ植えを作る。
花の水彩画（全4回）	エレガガーデンの屋内外の花を描く。

エ 県民緑花オープン講座

講 座 名	内 容
県民緑花オープン講座 （全14回）	県内鉢花生産者から学ぶ寄せ植えづくりや植物の育て方、フラワーアレンジメント、秋植え球根、野菜づくり等。

3 公益目的事業 3

(1) となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

- ① 担当研究会議、幹事会、総会の開催
- ② となみ散居村学習講座の開催

期日(予定)	内 容
6月	第1回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～「景観」をテーマ
7月	第2回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～「アズマダチ」をテーマ
8月	第3回学習講座 ～散居村地域見学会～ 散村研共催
8月	第4回学習講座 ～となみ散居村の地理～「地形」をテーマ
9月	第5回学習講座 ～となみ散居村の歴史・考古～「考古」をテーマ
10月	第6回学習講座 ～となみ散居村の地域財産再発見～「チューリップ」をテーマ
11月	第7回学習講座 ～となみ散居村の歴史～「売薬」をテーマ
時期未定	～北陸の古民家・歴史・民俗探訪見学会～

- ③ 第16回小中学生写真コンテストの開催
砺波市、南砺市の小中学生を対象として、となみ野の散居村・里山で撮影した写真作品を募集し、優秀作品を表彰・展示する。
- ④ 散居村啓発品の作製
散居村に関する情報パンフレット、調査資料、あるいはアズマダチ建築物保全活動DVD等の啓発品を作製する。
- ⑤ 広告宣伝、ホームページ等管理
散居景観及び田空3施設における情報発信のため各種マスコミへの広告掲載、推進協議会ホームページの管理を行う。
- ⑥ その他事業の支援

期日(予定)	事業名	内 容
7月	庄川上流域見学会	庄川上流域の歴史や自然を学習する見学会の共催
11月	散居景観枝打ち研修会	散居景観保全の推進支援
通年	その他	あずまだち高瀬及びいのくち椿館の自主事業の共催、後援

(2) 砺波市空き家利活用事業の業務受託

- ① 「佐々木邸」を利用した砺波暮らし宿泊体験事業及び同施設の適切な維持管理
砺波暮らし経験を希望する域外の方々に対し、佐々木邸の利用提供

- ② 「佐々木邸」を利用した大学ゼミ活動「第2のふるさと発見事業」の実施
 となみ野の散居村、伝統家屋での生活体験の提供や地域住民との触れ合いなど、ゼミ活動を支援する。これらの体験を通じた若者からの情報発信により砺波地方の魅力を紹介する。

(3) 砺波散居村地域研究所の活動業務受託

- ① 散居村に関する研究資料の収集及び研究紀要等の発行
 ② 大学等の教育機関、生涯学習団体等の巡検、研究、見学に対する対応
 ③ 刊行書籍の販売業務の受託
 「研究紀要」、「砺波平野の散居」等の書籍販売業務の受託
 ④ 所員会議の開催
 年4回程度、年間事業推進に向けて所員会議の開催
 ⑤ 事業運営

事業名	期日(予定)	内容
運営協議会	6月	学識経験を有する者及び関係行政機関の職員のうちから10人以内の委員をもって組織し、研究所の運営に関して意見を伺う。
例会	6月・11月	講演1名、発表2～3名程度で、散居を始め、幅広く砺波地域に関する研究発表を行う。
庄川流域見学会	7月	庄川流域の歴史や自然を体験学習する見学会を行う。
小・中・高校生対象の地域学習講座	8月	夏季休業中に、小・中・高校生を対象とした散居地域学習講座をそれぞれ実施する。
散居地域見学会	時期未定	県内を中心に散居が展開する地域の風土や歴史を学ぶ見学会を共催する。

(4) となみ散居村ミュージアムの運営管理

- ① 常設展示、企画展示

項目	内容等
情報館常設展示	エントランス、ワクノウチを中心として散居村関連資料の展示
民具館常設展示	2階展示室を中心として生活・生産用具(国重文)の展示
情報館企画展示	石村眞一写真展 ～日本の屋敷林 美しい樹木景観を求めて～
民具館企画展示	1階展示室で、年3回程度の企画展を開催
となみ野散居村フォトコンテスト・ビエンナーレ事業	応募期間 令和5年1月上旬～2月中旬 審査 令和5年3月上旬 報道発表 令和5年3月中旬 表彰式 2023 となみチューリップフェア期間中
調査研究	砺波平野の散居村を中心に関係資料の作成や情報の収集
広報事業	マスコミ、旅行者、ホームページ等により施設紹介及び散居景観の情報発信

② その他事業

項 目	内 容 等
全国散居村連絡協議会の活動支援	散居村地域のネットワーク組織として砺波市が加盟する全国散居村連絡協議会の活動支援
チューリップフェアのサテライト事業	「となみチューリップフェア」のサテライト会場として、となみ散居村ミュージアムへ回遊効果を生むよう、期間中に各種団体等の協力を得て事業を実施

③ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

ア 施設貸与事業

伝統館、交流館、情報館、民具館の部屋利用を市民等に対して行う。

イ 施設設備管理

散居村の景観を取り入れた敷地、施設について、カイニョと呼ばれる植栽の管理、散居村景観が学べる「情報館」、昔ながらの暮らしを体感できる「伝統館」、新しい居住スタイルを提案する「交流館」、生活、生産用具を展示する「民具館」の施設管理を行う。

④ となみ散居村ミュージアム運営協議会の開催

4 収益目的事業

(1) 施設貸与事業

収益事業の施設貸与事業は、興行・商業宣伝等の公益目的事業以外の目的に、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館貸与事業
公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行う。
- ② 砺波農村環境改善センター施設貸与事業
砺波農村環境改善センターの施設の貸与を行う。
- ③ 庄川水資料館貸与事業
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行う。
- ④ 庄川生涯学習センター施設貸与事業
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行う。
- ⑤ チューリップ四季彩館貸与事業
公益目的以外でチューリップホールの施設貸与を行う。
- ⑥ 富山県花総合センター施設貸与事業
公益目的以外で研修室の施設貸与を行う。
- ⑦ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業
公益目的以外で伝統館、交流館、情報館、民具館の各部屋の施設貸与を行う。

(2) 付帯事業

各施設の付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供しもって利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館付帯事業
砺波市文化会館ホールメイト事業は、主催事業入場券の先行販売の特典を受ける利用者向け会員登録することで、チケットを通常より2週間早く5パーセント引きで購入できるサービスを行う。また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ② 砺波市美術館図録販売等事業
美術展図録及びミュージアムショップでのポスター等の販売、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ③ 庄川美術館図録販売等事業
美術展図録及び他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ④ 庄川水資料館付帯事業
ポストカード等の販売を行う。
- ⑤ 庄川生涯学習センター付帯事業
公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ⑥ チューリップ四季彩館付帯事業
花苗及び緑花に関する製品、記念品等の販売を行う。
- ⑦ 富山県花総合センター付帯事業
花苗や花鉢の販売を行う。
- ⑧ となみ散居村ミュージアム付帯事業
散居村関連グッズ及び書籍の販売